

## MIMATSU CRAFT 新作展示販売会

2024年3月15日（金）～ 2024年4月16日（火）

木目の美しさを日々感じられる「ART PANEL」も新登場



## オリジナルブランド発表後、更なる進化を続ける ミマツエ芸

ミマツエ芸は1972年の創業以来50年以上、ろくろを用いた家具部品づくりを続けてきました。2008年にオリジナルブランド「M.SCOOP(エム.スコープ)」を発表してからは、本質的に美しいかたちを追求する「好奇心」と、使う人の心地良さを想定した「モノづくり」により、作り手自身もより一層満たされることを知りました。

純粋な気持ちや喜びこそが、次なる作品の原動力となり、2018年には国産材を主としたオリジナルブランド「NENRIN」を発表。新たな取り組みから6年、更なる進化が始まっています。

新作展示販売会と同時に、monovaでの常設展示も始まります。

## &lt;WEB&gt;

<https://mimatsu-craft.jp/>

## &lt;取扱商品例&gt; ※すべて税込

- ・織 Glasses xii : 4,400円
- ・織 TISSUE CASE M : 14,300円
- ・STOOL : 33,000円
- ・NENRIN CLOCK 175 矢継 : 33,660円
- ・ART PANEL : 55,000円～



MIMATSU CRAFT



## 津軽燈LAB・monova主催 「津軽塗マグネット・お箸づくり」ワークショップ開催！ 2024年4月20日（土）・21日（日）

青森県の伝統的工芸品「津軽塗」を施したユニークな商品を展開している「津軽燈LAB」の代表、高橋武敏氏によるワークショップです

### 大好評の津軽塗体験！

昨年の開催時には、毎回大好評をいただいた津軽塗ワークショップ。今回は「マグネット・お箸（全塗り）」の2種類から選んでいただけるワークショップを開催いたします。

津軽塗の工程は数多く、延べ48工程にも及びます。そのうち、津軽塗の独特の模様を作り出す「荒研ぎ」という工程を体験していただきます。紙ヤスリを使って、「マグネット・お箸」のいずれかを水研ぎしていきます。作業が終わりましたら、青森にて津軽塗の職人の手による「艶つけ」という作業に移行します。完成したものは、参加された皆様の元へ後日お届けいたします。

お子様も楽しく取り組んでいただけることから、親子でのご参加も多いワークショップです。体験を通して、モノづくりの背景や文化・歴史などを学んでいただきながら、「ものを大切に作る心」も一緒に育んでいけたらと思います。

皆様お誘いあわせの上、是非ご参加ください。



【津軽塗お箸 イメージ】



【津軽塗マグネット イメージ】



【津軽塗体験 イメージ】

### 「津軽塗マグネット・お箸づくり」ワークショップ

#### <開催概要>

日時：2024年4月20日（土）・21日（日） 定員4名（各回）  
①11:00～ ②13:30～ ③14:30～ ④15:30～ ⑤16:30～ ⑥17:30～

所要時間：マグネット 約30分、お箸 約45分

※マグネットやお箸を複数作っていただくことも可能です。

場所：monova（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階）

参加費：マグネット 2,200円、お箸（全塗り） 4,400円

※材料費・職人による仕上・配送料・消費税込の金額です。

主催：津軽燈LAB・monova

#### 【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日時・希望内容・希望人数を明記の上、メールにてお申込みください。monova受付でも申込可能です。

申込先メールアドレス：[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp)

※メールの場合、件名に「ワークショップ申込み」とお入れください。

※マグネットやお箸を複数作っていただくことも可能です。

お申込み時にご希望をお知らせください。

【津軽燈LAB】津軽燈LABは青森県弘前市に位置し、津軽の伝統工芸「津軽塗」・「こぎん刺し」・「あけび蔓細工」等、照明器具や小物に取り入れ、新感覚のデザイン・モノづくりを提案しています。代表の高橋武敏氏は、ティディベア作家としても活動しており、2017年ティディベアコンベンションで銅賞<カテゴリーD>を受賞しています。

■ <https://tsugaru-akarilab.jimdofree.com>